

私の看護

～実践した看護を語り合おう～

新卒者が新卒者研修「私の看護」を受講しました。今年度は、研修の導入として看護部長よりお話をいただきました。研修者それぞれが「印象に残っている事例」をグループ内で発表し、1つの事例について分析（問題や課題の明確化・看護の視点での意味づけ）を行いました。



教育担当者が助言者として参加し、グループワークの促進役となっていました。

看護師の感情や考え、実践した看護、患者の反応などを共有しながら、患者理解を深めていました。



必要な看護を考えるだけでなく、グループメンバーが実践した看護を認め合う姿や、個性に合わせた看護実践の難しさに共感する場面もみられました。



全体会で各グループの学びを共有しました。看護として大切なことや、具体的な関わりのほか、自己の価値観や傾向など、多くの気づきが得られていました。



研修最後に助言者からもコメントをいただきました！